**本題（明朝11ポイント太字、中央寄せ。）**

**―副題―（明朝11ポイント太字、中央寄せ。―は全角。）**

＊掲載決定後記入氏名〇〇　〇〇・〇〇　〇〇

**［要旨］（ゴシック10ポイント太字）**研究ノート、実践・調査報告は要旨不要

×××××××××××××、××××××××××××××××××××××××（×××××××××××××）。×××××「×××」明朝10ポイント。句点は「。」、読点は「、」。カッコ ：（ ）「」『』ともに全角使用。××××××××××××××××××××××××××××××××××××××。（400字以内）英文字はTimes new roman に統一。

**[キーワード]（ゴシック10ポイント太字）**研究ノート、実践・調査報告はキーワード不要

××××××××、××××××、××××・××××（××）、××××××××、××××××××（明朝10ポイント、5語以内。言葉は「、」でつなぐ。本文と同じ言語のキーワードを記載。）

**1.**　**〇〇〇〇（ゴシック10ポイント太字。見出し番号は半角数字，ピリオドのあとに全角スペースをはさんで見出しを書く）**

×××××××、×××××××、×××××××（×××××××）××××××××（明朝10ポイント。英数字は、原則として半角。）×××××××××××××××××××××××××××××××××。

**2.　〇〇〇〇〇〇〇〇〇**

**2-1　〇〇〇〇〇〇（副見出し番号は半角数字、ハイフンでつなぐ。「2.1」などピリオドは使用しない。見出し番号のあとに全角スペースをはさんで，見出しを書く。）**

　××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××× (1)（本文中は「上付き」を使用し、右肩に（数字）で示す。）。××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××。

**2-2　〇〇〇〇〇〇**

　××××、×××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××。図を入れる場合、本文と図の間を1行空ける。また、図がページを跨がないようにする。

　注　××××××××××××

図1　タイトル

（図のタイトルはゴシック9ポイント、中央寄せ。数字（半角）スペース（全角）タイトル。白黒にする。）

表を入れる場合、本文と図の間を1行空ける。また、表がページを跨がないようにする。

表1　タイトル

（図のタイトルはゴシック9ポイント、中央寄せ。数字（半角）スペース（全角）タイトル。）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 〇〇〇〇 | 〇〇〇〇 | 〇9ポイント〇 |
| 〇〇〇〇 | 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇 | 〇〇〇〇〇〇〇 |
| 〇〇〇〇 | 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇 | 〇〇〇〇〇〇〇 |

注（明朝9ポイント。注（全角）スペース（全角）説明文）××××××

××××、××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××。

本文中の文献表示：特に注意が必要な箇所は黄色で示してある

* 著者名・刊行年を本文で表示する場合

石川・川中（2010）、Webb and Kagimoto（2011）、Monaghan, Mattock, and Walker （2012）

* 著者名・刊行年を本文カッコ内で表示する場合

同じ括弧内に複数の文献を表示する場合は，セミコロン（；）で区切る。

（石川・川中, 2010）、（山田, 2000; 森野, 2002）、（Cummins, 1981; 1991）、（Dressler & Kamil, 2006）、（Webb & Kagimoto, 2011）、 (Monaghan, Mattock, & Walker, 2012)など

* 著者名・刊行年を本文カッコ内で表示し、ページ数も記載する場合

括弧内に文献を表示する場合は，著者名のあとにカンマ（，）を置く。

（田嶋・中山, 1998, p.25）など

* 二回目を引用する場合

初出のときは全著者名を書き（押木・近藤・橋本，2003）、二回目以降は

最初の著者名を書く（押木他, 2003）。

**注（ゴシック10ポイント太字）**

(1)××××××××××××××、×××××××××××××××、××××××××××（明朝10ポイント。括弧（半角）数字（半角）括弧（半角）説明文。）

(2)×××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××（英文字はTimes new roman に統一。）

**参考文献**

××××（XXXX）「×××××××××××××××」×××××・×××××『×××××』, XX-XX. ×××××

×××××(XXXX)「××××××××××―××××××××××」『×××××』×××××, XX-XX.

×××××・×××××・×××××（XXXX）『×××××　××××××××××』×××××

* 日本語と英語が共にある場合は、日本語を上に表記する。
* 日本語はあいうえお順で、英語はアルファベット順。
* (1)のように数字をつける必要はない。
* 論文中に引用したもののみを挙げること。
* 日本語文献（50音順）の次に欧文文献（アルファベット順）で記載。
* フォントは明朝10pt
* 1点の文献情報が複数行に渡る際には2行目以降は半角5文字下げる。

参考文献について

＜日本語文献表記＞

* 著書の場合：著者姓名（2018）『著書名』出版社名（括弧は全て全角。）
* 共著者の場合は、全角ナカグロ「・」で併記。
* 学術誌掲載論文の場合：著者姓名（2018）「論文名」『学術誌名』巻数(号数), （「,」の後には半角スペースを入れる。）123-134.
* 著書掲載論文の場合：論文執筆者名（1998）「論文名」著者姓名『著書名』, （「,」の後には半角スペースを入れる。）出版社名, 123-134. （「,」の後には半角スペースを入れる。）
* インターネット情報の場合：（当該情報が記載されているウェブサイトなどのアドレスを入れ、資料にアクセスした日付を括弧付きで記載する。）

＜欧文文献表記＞

APA (The American Psychological Association ) のPublication Manual 最新版（第7版）に準拠することとする。

* 著書の場合：

Nation, P. (2013). *Learning vocabulary in another language (2nd ed.)*. Cambridge, England: Cambridge University Press.

著者名（姓の後にコンマ、名イニシャル表記の後にピリオド）、年号（半角カッコの後にピリオド）、著書名（イタリック体表記の後にピリオド）、出版地（後ろにダブルコロン）出版社名（最後にピリオド）

* ジャーナル掲載論文の場合：

Perfetti, C. (2007). Reading Ability: Lexical Quality to Comprehension. *Scientific Studies of Reading*, 11, 357-383.

年号の後、論文名（後ろにピリオド）、ジャーナル名（イタリック体表記）＋イタリック体コンマ＋イタリック体巻数＋コンマ、ページ数（最後にピリオドppなし）

* 著書掲載論文の場合：

Dressler, C., & Kamil, M.L. (2006). First-and second-language literacy. In D. August, & T. Shanahan, (Eds.), *Developing literacy in second language learners: Report of the national literacy panel on language-minority children and youth* (pp.197-238). Mahwah, NJ: Erlbaum.

ページ数は著書名の後に挿入(例：pp. 234-245)．とする。その後に出版地、出版社名を表記。

* オンラインの論文でDOIがある場合：

Gor, K. (2018). Phonological priming and the role of phonology in nonnative word recognition. *Bilingualism: Language and Cognition*, 21, 437-442. doi.org/10.1017/S1366728918000056

ページ数（後ろにピリオド）の後にDOIを記載。

* オンラインの論文でDOIがない場合：

Sillick, T. J., & Schutte, N. S. (2006). Emotional intelligence and self-esteem mediate between perceived early parental love and adult happiness. *E-Journal of Applied Psychology, 2*, 38-48. Retrieved from http://ojs.lib.swin.edu.au/index.php/ejap

ページ数（後ろにピリオド）の後に、Retrieved from http://www/xxxxx の形でURLを記載する。和文文献の場合は、 “Retrieved from” の代わりに、URLの後ろに「より取得」と記す。

**参考資料（白黒で提出する）**　動画など文献以外の資料がある場合

**謝辞（ゴシック10ポイント太字）**掲載決定後、謝辞を加えることも可

×××××××××××××。（明朝10ポイント。文体は著者の任意による。）

＊掲載決定後記入氏名と所属

 (○○　○○―○○大学)

（明朝体10ポイント右寄せ。単著の場合。）

（国際　花子―○○大学・スミス　ジョン―△△大学）

（共著で所属先が異なる場合。）

（国際　花子・スミス　ジョン―△△大学）

（共著で所属先が同一の場合。）

**A Title in English: A subtitle in English**

研究ノート、実践・調査報告は英語要旨不要

（Times new Roman11pt、太字、中央寄せ。）

（副題がある場合は改行せず「：」で続けて記入する。）

（本題副題共に、各単語の頭文字のみ大文字にする。その他はAPAに準拠。）

＊掲載決定後記入First name FAMILY NAME

＊共著の場合 Hanako KOKUSAI, John SMITH

Times new Roman10ポイント右寄せ。

共著の場合、著者姓名は「,」でつなぐ。

題名と名前の間を1行空ける。

掲載決定後、本名と置き換え。

（名前と要旨の間を1行空ける。Times new Roman10ポイント。最初は半角3文字分を空ける。）

××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××（150語以内）

＊掲載決定後記入（Kokusai: International Christian University, Smith: xxx University）

（複数の著者の所属を示す場合は、姓だけでよい。）